

平成 17 年 6 月 28 日版

新潟県中越地震の斜面複合災害のモニタリングに関する研究

—メカニズム、維持管理、景観、生態系、廃棄物等の総合的斜面工学からの検討—

(第 12 回斜面工学研究小委員会で承認 → 5 月 14 日の現地調査メンバーで再検討)

目次案

1. はじめに (後藤)
2. 新潟県中越地震の概要 (稲垣)
  - 2.1 地震の概要 (中村)
  - 2.2 地形・地質 (稲垣, 佐々木靖人, 田村, 中村)
  - 2.3 断層 (中村)
  - 2.4 植生 (佐々木寧)
  - 2.5 景観 (中野)
  - 2.6 土壌雨量指数と斜面崩壊 (岡田)
  - 2.7 積雪環境 (櫻井)
3. 斜面崩壊 (後藤)
  - 3.1 自然地盤の斜面崩壊 (後藤, 上野, 櫻井, 中村) *鈴木*
    - 3.1.1 分類と特徴 (素因と誘因)
    - 3.1.2 崩壊事例
    - 3.1.3 地形と斜面崩壊 (中村)
    - 3.1.4 雪解け時の斜面崩壊
  - 3.2 棚田・溜池等の被災と復旧 (中野, 青木)
  - 3.3 斜面防護工の被災と復旧 (岩佐, 平田, 太田, 柏熊)
  - 3.4 雪崩防護柵等の被災と復旧 (櫻井, 岩佐)
  - 3.6 住宅地における斜面災害 (釜井, 稲垣, 太田, 柏熊)
  - 3.7 鉄道における斜面災害 (島村, 外狩, 友利)
  - 3.8 高速道路における斜面災害 (天野)
  - 3.9 河道閉塞の発生と対策 (後藤, 中濃) *鈴木*
4. 景観と斜面災害 (中野, 外狩)
  - 4.1 棚田 (中野, 青木)
  - 4.2 斜面景観 (中野, 外狩)
5. 生態系と斜面災害 (佐々木寧, 櫻井, 上杉, 中野)
  - 5.1 植生と斜面崩壊
  - 5.2 斜面植生の崩壊と保全効果
  - 5.3 防災緑化
6. 斜面と災害廃棄物 (大野, 宮原)
  - 6.1 斜面災害などから生じるごみの現状

*2.6. 土壌雨量指数と斜面崩壊*

- 6.2 斜面と災害廃棄物
- 7. 斜面災害の復興計画と対策案（中濃）
  - 7.1 砂防（中濃）
  - 7.2 治山（桜井）
  - 7.3 交通機関（築瀬，島村）
  - 7.4 柵田（中野，青木）
- 7. 斜面災害の長期モニタリング計画（大野，後藤）
- 8. 提言（後藤，稲垣，中野，佐々木，大野）  
簡潔な文章で成果を提言にまとめる（根拠も示す）
- 9. まとめ

#### 備考

##### 1. 目次案と報告書書式等

- ・ () 内の最初の方は取りまとめの方です（敬称略）。
- ・ 取りまとめの方は，執筆者グループを組織する（指名権あり）。執筆者は委員会に公募するので人数の制限は設けない。自分の得意な分野のところを書いてもらう。
- ・ 報告書の書式は土木学会論文集の書式に統一（土木学会論文集への投稿を予定しているため） <http://www.jsce.or.jp/committee/jjsce/index.htm>
- ・ ページ数 自由
- ・ 昨年の調査と今回調査の報告，考察，これまでの他学会等の研究紹介を行う。特に長期モニタリングという観点でもまとめる。執筆者が既に他学会等で成果を公表された場合，参考文献に他学会の文献を引用して，重点研究に関するものを本報告書に記載して下さい。

##### 2. 報告書の締め切り

- ・ 秋に実施する予定の平成 17 年度第 2 回調査時に締め切りを検討するが，平成 17 年度末には学会に報告書を提出する。

##### 3. その他

- ・ 各メンバーが対外的に成果を発表するときは，速報・中間報告・最終報告のHP（または報告書）等を引用し，謝辞に例えば「・・・に関する研究（調査）は土木学会斜面工学研究小委員会の平成 17 年度重点研究により実施した」のような文章を入れて宣伝してください。（今後 3 期，4 期・・・と継続する可能性があるため）
- ・ 資料の収集機関のリスト作成と引用許可  
報告書に用いる図表や写真の引用許可が必要な場合は，後藤まで連絡して下さい。

以上